

平成 19 年 9 月 3 日

各 位

株式会社北海道銀行

「国産ぶどう」から作った「ワイン」を担保として融資枠設定

～北海道銀行と商工中金が A B L 協調融資枠を組成～

北海道銀行（頭取 堰八 義博）と商工中金（理事長 江崎 格）は、9月4日、協調して、北海道ワイン株式会社（代表取締役 鳶村 彰禧）との間で、「ワイン」を担保とする「シンジケートローン型アセット・ベスト・レンディング（A B L）」の契約を締結します。

本件は、当行において A B L に対する初めての試みであり、今後もこうした取組みにより多様化するお取引先の資金調達ニーズに対応し、地域経済の発展に貢献してまいります。本件には、北海信用金庫及び小樽信用金庫が融資参加されています。

北海道ワイン株式会社は、事業のライフサイクルに着目した初の A B L を導入することで、製品、仕掛品や売掛金など（商流）を一括で資金調達に活用できることとなりました。これにより、将来の事業拡大を見据えた中で、機動的な資金調達を行うことができます。

北海道ワイン株式会社は、「国産ぶどう」のみを使用した品質の良いワインを製造している地元有力企業です。徹底した品質管理により、今後も安全で安心できる製品を作り続けていく方針です。

1. 北海道ワイン株式会社様向けシンジケートローン型 A B L 契約の概要

形式	: コミットメントライン（シンジケートローン方式）
借入人	: 北海道ワイン株式会社
ジョイントレンジャー	: 北海道銀行、商工中金
エージェント	: 商工中金
組成額	: 3 億円（北海道銀行 1 億円、商工中金 1 億円、小樽信用金庫 5 千万円、北海信用金庫 5 千万円）
期間	: 1 年
資金使途	: 運転資金

2. 北海道ワイン株式会社の概要

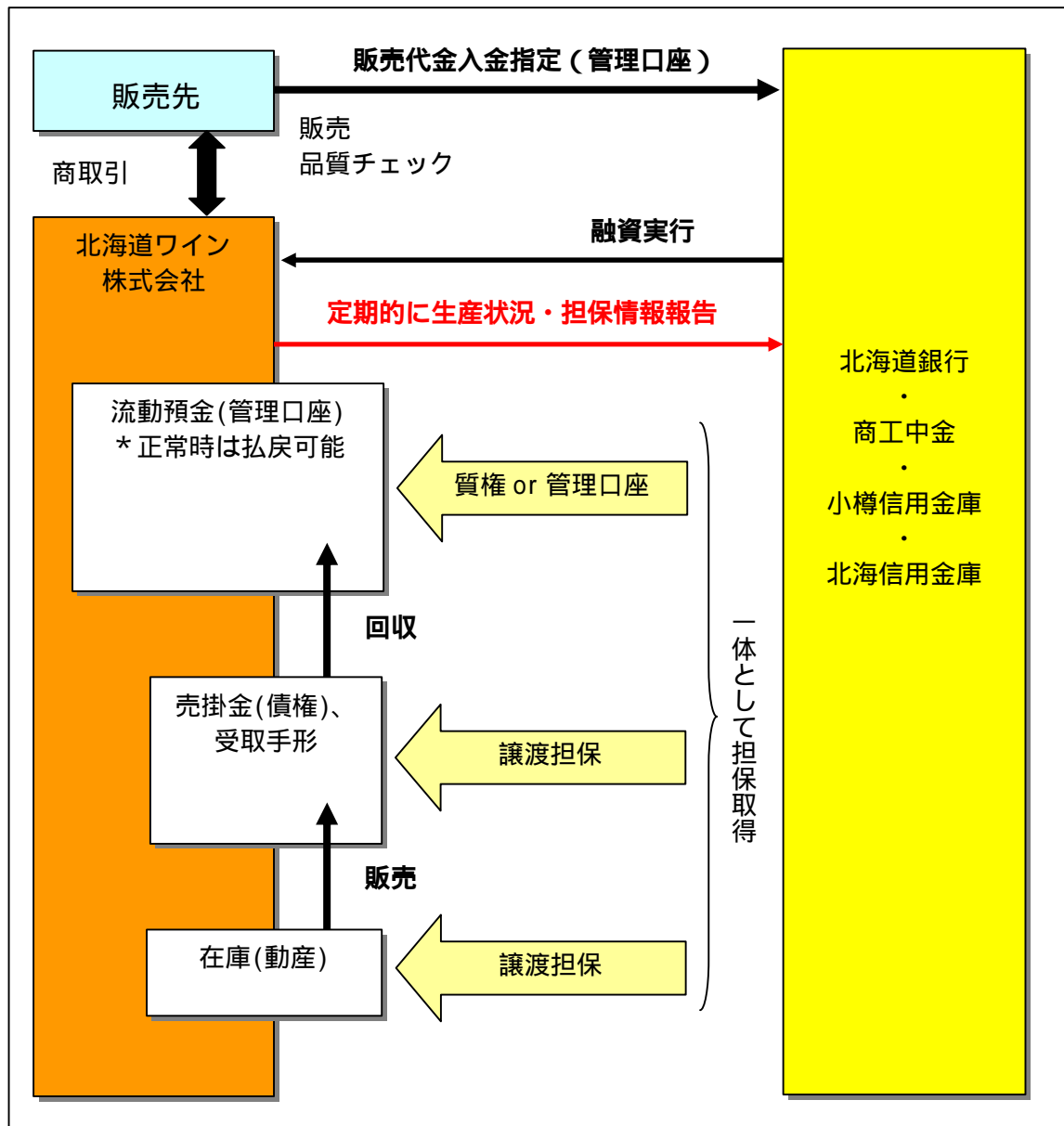
所在地	小樽市朝里川温泉 1 丁目 130 番地
代表者	鳶村 彰禧
業種	ワイン製造業
資本金	3 億 4,689 万円
特徴	当社は 1974 年創業の製造量、販売量で全道 1 位、全国 6 位（国産葡萄の使用量は断トツ全国 1 位）のワインメーカーです。 北海道浦臼町鶴沼に 440 ヘクタール（東京ドーム 120 倍）の日本最大の直轄農場があり、その他にも契約葡萄農家を約 300 軒と栽培契約を結ぶなど、国産ブドウのみを使用した品質の良いワインを作っています。 当社で生産されるワインは、05 年に第 3 回国産ワインコンクールで金賞の受賞をはじめ各種の受賞実績があります。また、非常に高い技術力を有し、対外的に高い評価を得ている北海道を代表する企業の中の 1 社です。

3. ABL (アセット・ベースド・レンディング) とは

在庫が販売されて売掛金となり、売掛金が回収される過程の「事業のライフサイクル」に着目し、在庫・売掛金を一体として担保取得し、極度枠を設定するスキームを言います。

本件のABLモデルでは、原則としてこの「事業のライフサイクル」のみを貸付の主要な引当てとするものであり、お借入される企業の不動産、機械設備もしくは、有価証券を担保としたり、または代表者の個人の信用力に過度に依存したりすることを想定していません。その意味で本件のABLモデルは、動産・不動産や債権を個別に担保と捉えてきた従来型の融資実務とは根本的に発想を異にする取組みであり、中小企業の資金調達の多様化に大きく寄与するものです。

4. ABLスキーム図



【本件に関するお問い合わせ先】

北海道ワイン株式会社	取締役	経営企画室長	高島	TEL 0134-34-2181
北海道銀行	法人営業部	法人企画担当	竹花	TEL 011-233-1052
		農業担当	中島	TEL 011-233-1069